The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	『二十二夜待ち』舞台衣裳デザインコンセプト : 第45回意匠学会大会パネル発表より
Author(s)	森田, 雅子
Citation	デザイン理論. 2004, 44, p. 174-175
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/53286
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

『二十二夜待ち』
舞台衣裳デザインコンセプト
── 第45回意匠学会大会パネル発表より ──

森田雅子／武庫川女子大学　生活環境学科

1　作家／劇団／演出／戯曲　紹介
1－1　木下順二の世界

大正3年（1914）8月2日東京本郷生まれ。東京帝国大学英文学部卒。戦中戦後を通じて戯曲執筆。昭和57年（1982）には教科書『小学校国語』編纂担当している国民的作家である。

『二十二夜待ち』は敗戦直後発表の作品（『小天地』1946年8号掲載）。木下順二は自ら二度も戦役を忌避した経緯を告白しているが，その懺悔の気持ちであろうか，日本の戯曲家としてはめずらしく政治的な問題意識の色濃い作品を書き続けている。戯曲は大別して民話劇とそれ以外の歴史劇等があるとされる。

木下順二は自身の民話劇の表現をギリシャの悲劇などに比して〈素朴であり，矮小であり，穏和なその日本的テーマに湛えられている美しさや楽しさ〉とする（奥野建夫：1986）。

1－2　劇団／演出家紹介

演出は劇団あしぶえ代表の園山土筆氏。35年来の地域に根ざした演劇活動に対して，サントリー地域文化賞他数々の受賞に輝く。最近はカナダ・ハリファックスで開催された〈世界演劇会議とフェスティバル〉で上演した『セロ弾きのゴーシュ』で〈ベストビジュアルプレゼンテーションアワード（最優秀視覚的舞台表現賞）〉を授与されている。

1－3　筋書き／演出コンセプト

春日権現霊験記模本

木下順二の民話劇の世界は中世から近世までの不特定の昔話の領域にあり，そしてそこには〈どこそこ村〉としかいえない独特の人工的な方言を使う村びとが住んでいる。『二十二夜待ち』では親孝行者と放蕩者の心のふれあいが描かれる。

村の祠で二十二夜待ち講に集う村びとたち。そこへ藤六が御婆を背負って連れてくる。藤六は働きに行っている間，村びとに御婆の相手をしてもらうつもりだ。勿論貧乏人で独り者の藤六は御婆に弁当をこさえて持たせる余裕はない。しかし暖かく御婆を迎え入れる村びとたちは御婆に弁当やらタバコを薦めてやる。宴もたけなわ，放蕩者が到着して村びとは一目散に逃げ帰ってゆく。遺されるのは藤六，御婆と放蕩ものの3人。この部分のペーソスとユーモアの掛け合いが従来演出上の難関とされてきた。

〈どこそこ村〉の茶番を通じて現代の高齢化社会に於けるお互いのいたわりあいと家族関係，地

域社会の人間関係をみつめなそうとするのが園山の演出コンセプトである。舞台衣裳デザインコンセプトはこのような人々を「薄汚くも気高い人々」というキーワードでまとめることではじまる。

2　舞台衣裳デザインコンセプト

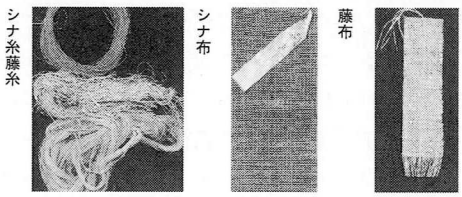
2－1　「薄汚くも気高い人々」

舞台美術はシンボルにまみれたこの世の万華鏡の如き現実をもっともらしく単純明快に整理整頓して〈擬らえ〉ていくところからはじまる。「薄汚くも気高い人々」の外観はどうあるべきなのか。時代考証や調査を行なってみた。

2－1－1　服飾表現技法（テクスチュア）

〈木綿以前の時代〉の原始布を米沢の原始布・古代織物参考館や丹後・宮津の丹後藤織り保存会などで取材する。柳田国男定義するところの〈木綿以前の時代〉は江戸中期以前の時代である。木綿はそれほど栽培されておらず，当時〈布〉といえば麻織物のことであった。

また衣類は数代に渡って大切に使われた。例えばシナノキなどの木の繊維，藤，葛，蕁などの樹



皮・草皮を績んで糸をつくり，さらに糸を機に架けて織り，強靭な日常着や労働着用の布を調達したとされる。〈木綿以前の時代〉を彷彿させる〈原始布〉のイメージを描きつつ科布風の生平を使い，大麻，藤布（丹後藤織り保存会寄贈）を併用した。また粗野な草木摺染めに擬えて植物染料染めを施す。

2－1－2　服飾表現技法（フォルムとスケール）

・広巾の小袖－平面構成－扮装の種類

広巾感覚の初期小袖風で（袖巾短く，衽下り少く，襟巾広く，身巾も広い）着装するとコンモリとした重厚な容姿となる。ならず者は〈かぶきもの〉の設定で男性で唯一着流し姿とする。

ならず者－着流し・デンチ・脚絆・綱帯
藤六とお婆－藤布のミジカモンとノノタッケ
村びと・老男－広巾小袖・カルサン袴・
　　デンチ・被り物
村びと・老女－広巾小袖・被り物
　　和尚－法衣